

大作戦シリーズ第4弾! 認め合い、支えあう「ふくしの心」を育てよう!

「みんなでふくし大作戦!」

詳細 社会福祉課 ☎32-6356 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> でみんなでふくし大作戦! 検索

「みんなでふくし大作戦!」はまちぐるみで福祉に取り組むことを目指します!

市民のみなさんが住み慣れた地域で心豊かに暮らしていくために、生活していく中で利用できる福祉制度やサービスをまとめた「地域福祉一覧表」と、周囲の方に支援をお願いするときに使う「サポートカード」について紹介します。

地域福祉一覧表

とまこまい「生活あんしんナビ」~ふくし便利帳~

サポートカード

苫小牧市サポートカード

高齢者や障がい者、子どもなどの福祉について「知りたい情報をどこに問い合わせたらいいの?」「こんな時はどこに相談したらいいのだろう?」と生活する中で聞きたいけど、窓口がどこかわからないということはありませんか?市民のみなさんが知りたい情報の問い合わせ先を見やすく・探しやすく・わかりやすくまとめた冊子です。



病気や障がいなどを持っている方が、外出時に周囲の人からサポートしてもらった場面があった時、スムーズに対応してもらえるよう持病や服用薬などの必要情報を記入し、表示する携帯用カードです。



●1月下旬までに全世帯に配布しますのでみなさんの日常生活に役立ててください!

支えあう地域福祉活動を広め、ふくしのまち「とまこまい」をつくりましょう!



苫小牧市長
岩倉 博文

新年明けましておめでとうございませう。昨年を振り返りますと3月に「日本に大震災がありました。被災された方々に心からお見舞いを申し上げます」とも、復旧・復興のためご尽力されている皆さまに心から敬意と感謝を申し上げます。本市では津波対策として、「避難」することを重点に据え、市民の皆さまの命を守るために避難ビルの指定や標高図の作成、津波避難計画の策定に向けた取り組みを進めてまいりました。

また、福島第一原発の事故により、再生可能エネルギーに注目が集まっており、苫小牧東部地域におけるメガソーラー建設の前段として、実験プラントの建設が進められております。地球温暖化対策として、これまでも官民一体となって積極的に取り組んできた「CCS(ＣＯ2の回収・貯留技術)」の誘致とともに、新たな企業誘致につなげてまいります。

本市の原動力である苫小牧港は、東港の国際コンテナターミナルの延伸岸壁が完成し、コンテナ船2隻が余裕を持って接岸できるようになりました。この岸壁は苫小牧港初の耐震強化岸壁で地震発生時に救援物資などの物流拠点となります。さらに本年の夏には3基目のガントリークレーンが導入される予定となっており、国際物流ネットワーク機能の高度化に向

け取り組んでまいります。市政におきましては、厳しい財政状況は続いているものの、昨年2月に皆さまにお示した財政健全化計画ローリング版に掲げた3指標は、いずれも目標値をクリアすることができました。引き続き強固で安定した財政基盤を確立するため財政健全化の取り組みを推進してまいります。

毎年、まちぐるみで取り組みを進めている大作戦シリーズでは、24年度のチャレンジテーマを「053(ゼロこみ)大作戦2012」(053ステージ3)として、ごみ問題にスポットを当てた運動を展開してまいります。紙のリサイクルを含む分別品目の拡大などの施策を皆さまのご協力を得ながら積極的に取り組んでまいります。

また、「まちなか再生総合プロジェクト(CAP)」については、まちなか居住支援事業や駅周辺地区再生事業などを通じ、まちなかを暮らしやすい生活空間へと充実させ、定住人口や交流人口を増やすことで地域の活力を高めてまいります。さらに、今年度は苫小牧市総合計画第5次基本計画の見直しに取り組んでまいります。より良いまちにするために、ご意見をお寄せいただきたいと思います。

これからも、魅力あるまちづくりを積極的に進め、誰もが安心して生き生きと暮らし、未来に向かって明るい希望が持てる「誇れる街、苫小牧」を目指してまいります。本年も、市政へのご支援とご協力を願いますとともに、市民の皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とします。

とまチョップの大冒険

第4話 認知症キボナーになる

作・まちなか再生主幹 ☎(32)6062

平成24年 新年を迎えて

市長・市議会議長新年あいさつ



苫小牧市議会議長
田村 雄二

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと市議会を代表し、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年はなんといつても、3月11日に発生した東日本大震災がすべてでございます。三陸沖から関東に至る太平洋沖を震源とする国内観測史上最大の地震が発生するとともに数十メートルを越える大津波が沿岸地域を襲い、1万5千人余りの尊い命が失われ、今なお3千人の行方不明の方々がおります。犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

なによりも、被災された地域の一刻も早い復興を願うのみでございます。

この大災害によりわが国の経済はあらゆる産業において甚大な影響を受け、本道経済も引き続き厳しい経済情勢にあります。本市においては幅広い視点に立った各種の行財政改革による財政の健全

化を目指すとともに、地域の特性を活かした活性化が喫緊の課題となっております。

まさに私も地方議会にとりましても自治体の無駄を監視する本来の役目を改めて確認しながら、自ら議会改革を進め、住民の行政参加を推し進めることが重要であり、若い世代の生きがいとやりがいを持つ今後のまちづくりに力を注いでゆく所存でございます。

申すまでも無く本年は、昨年にも増して市民生活に密着した行政課題が山積しております。そういった中で、依然として厳しい財政状況と景気動向ではありますが、市民の皆様への負託に応えることができるよう、最大限の努力をしたいと思います。ご協力をお願いします。市議会への一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結び、市民の皆様にとりまして本年が幸多き年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

